

三重県立総合医療センター呼吸器科

日本呼吸器学会認定施設---専門医：油田尚総、吉田正道（指導医）

日本呼吸器内視鏡学会認定施設---専門医：油田尚総、吉田正道（指導医）

当センターは県内に数少ない呼吸器内科研修施設のうちの一つです。呼吸器内科医を目指している方や、専門は決めていないけど呼吸器内科も経験しておきたいという若手医師は、ぜひ応募してください。

研修プログラムを紹介します。

1年目（臨床研修・必修2ヶ月）

医師としてスタート。内科医としての基本を学びます。

2年目（臨床研修・選択2ヶ月）

肺炎・気管支喘息発作・COPD急性増悪など内科医になるうえで必ず遭遇する一般的呼吸器疾患を経験します。所属病院の承諾があれば他病院で研修中の医師でも受け入れは可能です。

3年目（後期研修）

各種呼吸器疾患ガイドラインを踏まえて多くの呼吸器症例を経験します。気管支鏡・胸腔鏡など検査手技を学びます。また挿管下人工呼吸管理・非侵襲的人工呼吸管理などcritical careを実践します。また、3年目のこの時期は数ヶ月単位での他科ローテーションも可能です。

4年目（後期研修）

数多くの呼吸器疾患を担当し、呼吸器内科医としての診療技能を磨いていきます。内科認定医試験を受験し、内科認定医の資格を取ります。

5年目（後期研修）

さまざまな呼吸器症例を担当し、さらに診療技能に磨きをかけるとともに、チーフレジデントとして後進の指導に当たります。呼吸器科レジデント勉強会を主宰します。場合によっては、スタッフとして呼吸器専門外来を担当することもあります。

なお、後期研修は年単位の研修ですので、「1年だけ」というのは可能ですが、3年を超えての研修は不可能です。

<補足>

当科は三重大学呼吸器内科の関連施設です。後期研修応募にあたって入局は必須ではありませんが、後期研修終了後に「県内で就職したい」「学位を取得したい」という意思をお持ちの方には入局をお勧めしています。